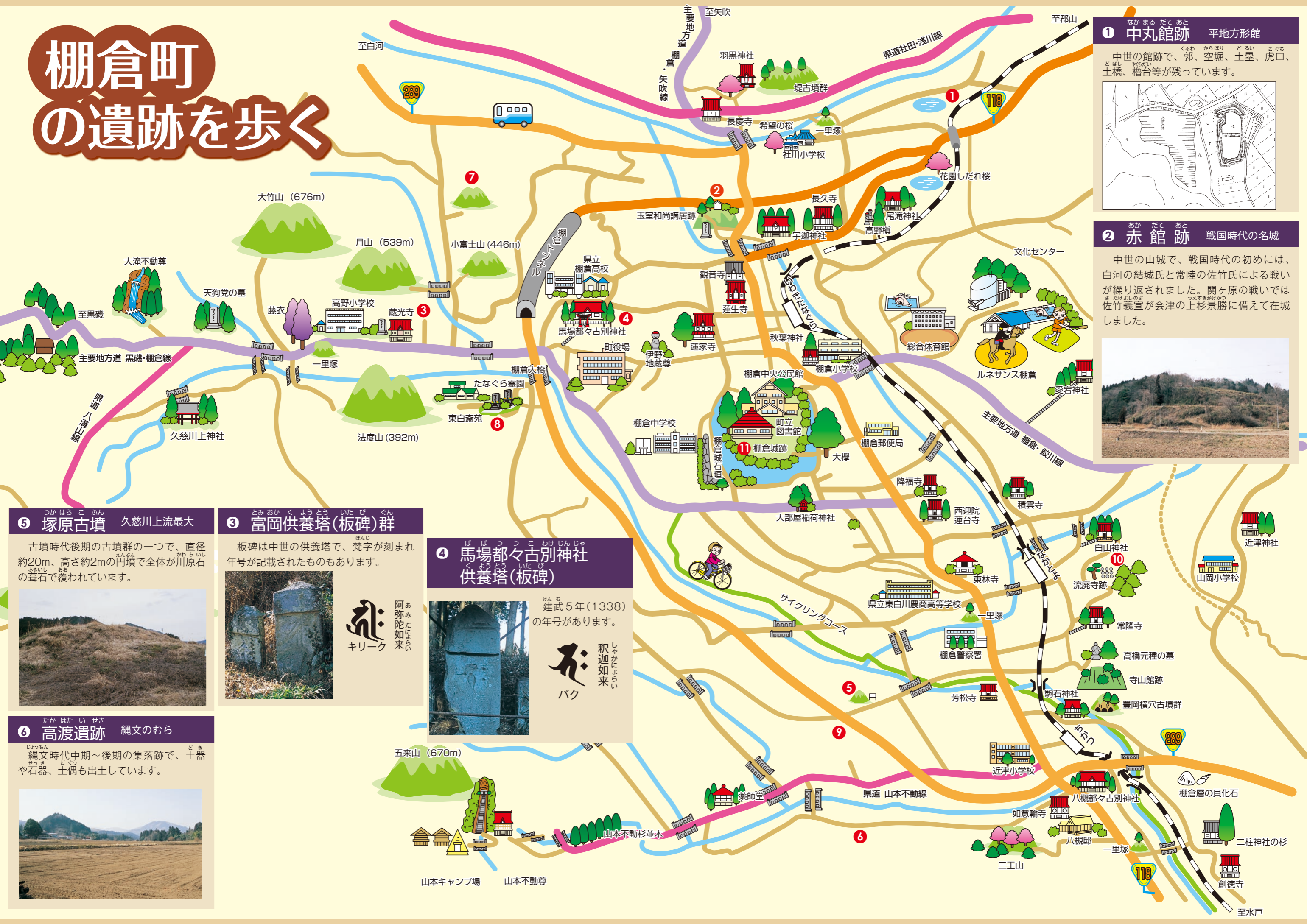


棚倉町の遺跡を歩く



1 中丸館跡 平地方形館

なかまる だてあと

中世の館跡で、郭、空堀、土塁、虎口、土橋、櫓台等が残っています。

2 赤館跡 戦国時代の名城

あか だてあと

中世の山城で、戦国時代の初めには、白河の結城氏と常陸の佐竹氏による戦いが繰り返されました。関ヶ原の戦いでは佐竹義宣が会津の上杉景勝に備えて在城しました。

5 塚原古墳 久慈川上流最大

つかはら こふん

古墳時代後期の古墳群の一つで、直径約20m、高さ約2mの円墳で全体が川原石の葺石で覆われています。

3 富岡供養塔(板碑)群

とみおか くようとう いたび ぐん

板碑は中世の供養塔で、梵字が刻まれ年号が記載されたものもあります。

あみだ 如来
キリーク

4 馬場都々古別神社 供養塔(板碑)

ばばつ つこわけじんじや
くようとう いたび

けんむ 建武5年(1338)の年号があります。

しゃかに よらい
積迦如来
バク

6 高渡遺跡 縄文のむら

たか はた い せき

縄文時代中期～後期の集落跡で、土器や石器、土偶も出土しています。